

※受入施設ごとに申請書を作成して下さい。

記載例

様式第1号（第4条関係）

番 号
令和6年1月18日

・申請書を作成した日付を記入してください。
(発番があれば、併せてご記入ください。)

岡山県知事 殿

・法人の所在地、法人名、法人代表者の職・氏名を記入してください。

所在地 岡山市北区内山下2-4-6
団体名 社会福祉法人 岡山会
代表者職氏名 理事長 岡山 太郎

令和5年度岡山県外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業費補助金
交付申請書

令和5年度において岡山県外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業費補助金の交付を受けたいので、岡山県補助金等交付規則（昭和41年岡山県規則第56号）第4条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 受入施設名 特別養護老人ホーム 岡山荘

・受入施設名を記載してください。

2 申請額 金 485,000 円

・別紙1「補助金所要額調書」G欄の合計額を記載してください。

3 添付書類

- (1) 補助金所要額調書（別紙1）
- (2) 事業計画書（別紙2）
- (3) 補助金支出予定額内訳書（別紙3）
- (4) 歳入歳出予算（見込）書抄本
- (5) その他特に必要と認められる書類

【必ずお読みください】

・交付申請の際には添付を求めませんが、**実績報告の際には「支出済額の根拠となる書類」を添付していただき、対象経費の確認をさせていただくこととなります**ので、ご注意ください。

（支出済額の根拠となる書類の例）

- ・見積書の写し
- ・支払実績のわかる書類（口座振り込み等で支払う場合の払込証明書など）の写し
- ・領収書の写し
- ・備品購入の場合は上記に加えてカタログ等の写し
- ・研修担当者への手当支給実績がわかるもの（給与台帳等）の写し など

補助金所要額調書

法人名 (社会福祉法人 岡山会)

施設名 (特別養護老人ホーム 岡山荘)

単位:円

区分	総事業費 A	寄附金その他の収入額 B	差引額 (A-B) C	対象経費 支出予定額 D	補助基準額 E	県補助基本額 C、D、Eと比較して少ない方の額 F	県補助所要額 G
外国人介護学習支援	・別紙2「事業計画書」1の『支出予定額①』上段の計(補助対象経費計)及び ・別紙3「支出予定額内訳書」の(1)小計 と一致します。		・別紙2「事業計画書」1『支出予定額②』上段の計(補助対象経費計)及び ・別紙3「支出予定額内訳書」の(2)小計 と一致します。				
(1)外国人介護福祉士候補者の日本語学習、介護分野の専門知識の学習、学習環境の整備に要する経費	506,940	0	506,940	506,940	350,000	350,000	350,000
(2)外国人介護福祉士候補者の喀痰吸引等研修の受講に要する経費	96,200	0	96,200	96,200	75,000	75,000	75,000
(3)外国人介護福祉士候補者の研修担当者の活動に要する経費	180,000	0	180,000	180,000	60,000	60,000	60,000
合計	783,140	0	783,140	783,140	485,000	485,000	485,000

・別紙3「支出予定額内訳書」の(3)小計 と一致します。

・別紙2「事業計画書」の1『支出予定額①』下段の計(補助基準額計)と一致します。

・6万円が入ります。

・別紙2「事業計画書」の1『支出予定額②』下段の計(補助基準額計)と一致します。

・この金額が、補助申請額になります。(千円未満端数切り捨て)

事業計画書

法人名 (社会福祉法人 岡山会)
 施設名 (特別養護老人ホーム 岡山荘)

事業名：岡山県外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業

1 事業対象外国人介護福祉士候補者の状況 (必要に応じて記入枠を追加のこと)

	候補者氏名 (カタカナ可)	候補者国籍 (インドネシア、フィリピン、ベトナム)	就労開始年度	受入予定月数	支出予定額① 学習支援15万円 (円)	支出予定額② 喀痰吸引7.5万円 (円)
1	○○○○○○	インドネシア	R3	12月	261,940	96,200
					150,000	75,000
2	○○○○○○	ベトナム	R4	12月	164,500	
					150,000	
3	○○○○○○	フィリピン	R5	3月	80,500	
					50,000	
4					上段には、補助対象経費を ↑ 下段には補助基準額を 記入してください。	
5					・別紙3「支出予定額内訳書」の(2)小計と一致すること。	
計					補助対象経費計 506,940	96,200
					補助基準額 計 350,000	75,000

※支出予定額①の上段は、机上学習(全講分野)・実習・学習環境の整備に要する経費(補助対象経費)に係る支出予定額(補助対象経費)を記入すること。
 ・別紙1「補助金所要調書」(1)の補助基準額(E欄)と一致すること。

上段の額につき千円未満の端数を切り捨てた額を記入すること。
 ・別紙1「補助金所要調書」(2)の補助基準額(E欄)と一致すること。
 ただし、今年度就労開始の候補者に係る補助基準額は、ベトナム(R5.8月就労開始): 100,000円以内、インドネシア、フィリピン(R5.12月就労開始): 50,000円以内となること。

※支出予定額②の上段は、喀痰吸引等研修の受講に要する経費(補助基準額:候補者一人当たり75,000円以内)に係る支出予定額を記入すること。下段には、補助基準額(上段の額がこれに満たない場合は、上段の額につき千円未満の端数を切り捨てた額)を記入すること。

※支出予定額①及び②の計の上段(補助対象経費計)は、様式「別紙3 支出予定額内訳書」の(1)及び(2)の小計とそれぞれ一致すること。

※支出予定額①及び②の下段(補助基準額計)は様式「別紙1 補助金所要額調書」の(1)及び(2)の補助基準額(E欄)と一致すること。

<p>学習・研修内容</p>	<p><学習・研修内容> <u>具体的な学習、研修内容について記入のこと。</u> <u>※候補者ごとに取組内容が異なる場合は、候補者ごとに記載すること。</u></p> <p><日本語習得> ①日本語教育の出来る外部講師（岡山花子、倉敷太郎）により、市販テキスト「日本語学習」等を用いて、日本語会話、漢字、発音、介護関係用語、文書の読解等を学習する。 ③研修担当者により、日々の就労を可能にする基本的なレベルの日本語や介護現場で必要となる会話・専門用語を学習する。</p> <p><介護分野専門知識習得> ⑥研修担当者により、介護技術マニュアル・市販テキスト等を用いて、介護で使用する漢字や言葉、介護知識について学習する。 ⑦介護技術講習会（令和〇年9月：4日間、〇〇専門学校）を受講。 【令和〇年度候補者】 ⑨喀痰吸引等研修（令和〇年5月～7月：10日間、△△専門学校）を受講。【令和〇年度候補者】</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #e6f2ff; padding: 5px; margin-top: 20px;"> <p>・外部講師を招聘する場合は、日本語講師の氏名も必ずご記入ください。 （実績報告の際に雇用契約書・領収書等の写しにより、確認します。） ・必要に応じ、日本語教育が適切に行える講師であるか確認させていただく場合があります。</p> </div>
----------------	--

補助金支出予定額内訳書

法人名 (社会福祉法人 岡山会)

施設名 (特別養護老人ホーム 岡山荘)

事業名：外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業

(1) 日本語学習・介護分野の専門知識の学習・学習環境の整備に要する経費

(補助基準額：候補者一人当たりの年額 150,000 円以内)

経費区分	支出予定額	積算内訳
報償費	348,000 円	日本語講師謝金 <R1 候補者> 12,000 円×12 月=144,000 円 <R3 候補者> 12,000 円×12 月=144,000 円 <R4 候補者> 20,000 円× 3 月= 60,000 円
旅費	45,440	介護技術講習会旅費 (広島) <R1 候補者> 11,360 円×4 回=45,440 円
需用費	61,500	テキスト購入費 <R1 候補者> 20,500 円 <R3 候補者> 20,500 円 <R4 候補者> 20,500 円
補助金	52,000	介護技術講習会受講料 <R1 候補者> 52,000 円
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・積算内訳は、候補者ごとの内訳・按分の積算等がわかるよう、詳細にご記入ください。 ・この様式に書ききれない場合は、別紙にさせていただいても結構です。 ・補助対象経費は、<u>就労開始後に要した経費</u>となります。 ・候補者の学習支援に直接要する経費を対象とし、受入本体に係る経費（衣食住に係る費用、滞在管理費等）、受入施設職員に係る経費については、対象外です。 ・備品購入費は、候補者の学習の用途に使用する機器の購入経費を対象とし、候補者学習支援専用として適切に使用・管理してください。 </div>		
(1) 小計	506,940	

(2) 喀痰吸引等研修の受講に要する経費

(補助基準額：候補者一人当たり 75,000 円以内)

経費区分	支出予定額	積算内訳
旅費	円 11,200	喀痰吸引等研修受講に係る旅費 〈R1 候補者〉 1,120 円×10 日=11,200 円
補助金	85,000	喀痰吸引等研修受講料 〈R1 候補者〉 85,000 円
(2) 小計	96,200	

(3) 研修を担当する者の活動に要する経費

(補助基準額：一受入施設当たりの年額 60,000 円以内)

経費区分	支出予定額	積算内訳
諸手当	円 180,000	研修担当者業務手当 15,000 円×12 月=180,000 円
(3) 小計	180,000	

(1) + (2) + (3) の合計

783,140 円

(2) 喀痰吸引等研修の受講に要する経費について

- ・積算内訳は、候補者ごとの内訳がわかるよう詳細にご記入ください。
- ・この様式に書ききれない場合は、別紙にしてくださいでも結構です。
- ・喀痰吸引等研修の受講に要する経費については、社会福祉士及び介護福祉士法施行規則（昭和 62 年厚生省令第 49 号）附則第 13 条第 1 号イに規定する第一号研修又は同号ロに規定する第二号研修の受講に係る経費を対象とします。
- ・当該第二号研修のうち、基本研修及び実地研修の受講後に、追加的に実地研修のみを受講する場合の経費については、対象としません。
- ・また、当該経費に係る補助金の交付については、候補者 1 人当たり、日本での滞在期間中 1 回までとします。

令和5年度歳出歳入予算書抄本
(外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業)

記載例

収入の部

科 目	予 算 額	摘 要
補助金収入	485,000 円	
雑 収 入	298,140 円	自己資金
収 入 計	783,140 円	

支出の部

・支出がない科目は0と記入

※収入計と支出計は一致すること。

科 目	予 算 額	摘 要
報 償 費	348,000 円	日本語講師謝金
旅 費	56,640 円	講習会等受講旅費
需 用 費	61,500 円	テキスト購入費
役 務 費	0 円	
使用料及び 賃 借 料	0 円	
委 託 料	0 円	
補 助 金	137,000 円	講習会等受講料
備品購入費	0 円	
諸 手 当	180,000 円	研修担当者手当
支 出 計	783,140 円	

・別紙3「支出予定額内訳書」の
(3) 小計と一致すること。

・別紙3「支出予定額内訳書」の
(1) + (2) + (3) の合計
と一致すること。

・手当以外の科目は、別紙3「支出
予定額内訳書」の(1)と(2)
の各科目を合計した金額を記載す
ること。

令和6年1月18日

所 在 地 岡山市北区内山下2-4-6
団 体 名 社会福祉法人 岡山会
代表者職氏名 理事長 岡山 太郎